

関東甲信越支部長活動報告

2011年8月



支部長 上浪 寛

支部執行部からのメッセージ

UIA 大会まであと1週間です。足かけ6年以上の準備期間を掛けたUIA 東京大会の本番です。関東甲信越支部の参加登録者数は9月初旬に目標の1,000人を越え、と同時に全国のJIA 関係登録者数も目標の2,000名を越えました。9月17日現在、2,142名のJIA 関係登録者数となりました。海外からの登録も1,400名を越えており、大会参加登録者数は総計で4,000名を越す勢いです。まずは1週間後のネットミーティングで全国の建築家と、そして世界中の建築家とお会いできるのを楽しみにしましょう。UIA 大会と時を同じくして、9月25日(日)にはJIA 本部臨時総会が開催され定款改定案の決議を致します。定款改定に必要な議決数は**全会員の2/3以上の賛成票**です。JIA の会の存続を掛ける大事な決議となります。9月16日現在、全国の会員からの臨時総会出欠はがき返信率は47%に過ぎません。特に関東甲信越支部は有効選挙権を持つ1,726名に対して651通の返信で37.7%という低い返信率にとどまっています。約半数の会員が所属する関東甲信越支部が動かなければ臨時総会決議は叶いません。休日が入るため、20, 21, 22の実質3日間で30%以上の出欠票を送ってもらう必要があります。はがきを紛失された方のためにFaxでの意思表示も可能にしています。皆様の周りに普段JIA 活動に参加されていない方がいらっしゃれば、是非一声掛けて頂きますようお願いいたします。そして、臨時総会へのご出席、または議案への委任状を必ずご提出頂きますよう重ねてお願い申し上げます。(9/17)

支部長活動報告

- 3日 UIA 大会 JIA プログラム調整会議開催。9月27日、D-1 ホールで JIA プログラムが朝9時より夜9時まで連続して開催される。通訳、機材などを効率よく使うための調整を行う。
- 4日 UIA 大会実施本部開催。これまでにこの会議で開会式典について机上で問題点、対処について洗い出しがなされた。8/29に宮内庁関係者同席の下、TIF で実地確認を行う予定。当日は支部会員からの手伝い要員30余名にも参加してもらう。今後、開会式典以外の大きなイベントについて確認する必要がある。25日ウエルカムネットミーティング(森タワー)、28日クロージングパーティー(三井ホール)、メキシコレセプションパーティー(大使館)、29日シンガポールレセプションパーティー(TIF)、30日ソウルレセプションパーティー(帝国ホテル)、他

- 8日 UIA大会を目前に控え8月は国際委員会を2回開催する予定で、本日は早朝8時半より開催となる。UIA理事やスピーカーを中心とした方々の接遇は、国際委員会(赤堀委員長)が中心となって対応していく。8月中には来日するかしないかを含めて、来日者の詳細なスケジュールが確定してくる。夕方に資格制度委員会が開催される。中村広報委員長を交えて登録建築家広報並びにJIA本部HPにおける会員データベースについて議論する。本部HPのJIA会員情報サイトで登録建築家データベースを確認できるように「登録建築家」ボタンを追加することで、一般市民により分かり易くし、また登録建築家登録者の参加インセンティブにも繋がるようにしていく。
- 11日 今日は朝9時からUIA関連の会議が4つ続く。4つ目の支部推進委員会が夕方より開催された。5年前に立ち上がったUIA大会支部準備委員会からUIA大会支部推進委員会へ移行したこの委員会の活動は、UIA大会本番に向けて大きな役割を担ってきた。今日は大会前最後の委員会となる。各地域会担当委員からは毎週参加登録状況報告がメールで送られてきており、委員の皆さんの活動が数字となって現れてくる。関東甲信越支部の目標達成までもう一踏ん張りだ。
- 14日 今日から一週間、アルカシア(アジア建築家連合)の会議並びにフォーラムに参加するため、ベトナムへ向かう。UIA東京大会直前の国際会議で、UIA大会のプロモーションを兼ねて、現在アルカシア会長に就任している我々の仲間、国広ジョージ氏を応援するため全国に募ったツアーだ。中国文化を色濃く残すハノイに入り、アルカシア会議が行われる中部のリゾート地ダナンに滞在し、アメリカ、フランスといった西欧文化を色濃く残すホーチミンシティ(旧サイゴン)から日本へ戻るというスケジュールだ。ツアーの様子は10月発行のBulletineに報告する予定。
- 16日 15日は世界遺産に登録されているハロン湾を訪れ、16日午後にダナンに到着した。夕方、アルカシアに参加している日本人が集まり、ビーチサイドのレストランでおいしいベトナム料理を頂いた。アルカシア大会で20名もの日本人が集まって食事をするのは始めてらしい。
- 17日 朝からアルカシア理事会にオブザーバー参加する。同行の高階君がFacebookでサイトアップすると、方々から反応がある。壇上において議論の中心にいる国広会長も素知らぬ顔で参加している。
- 18日 今日は朝からアルカシア会議の本番だ。ベトナムの副首相やUIAのCox会長の挨拶、国広会長によるスピーチでフォーラムが開幕した。各国の災害に対するプレゼンテーションが行われ、日本はJIA会員である岡部氏がJIA活動を分かり易く報告した。夜はビーチサイドでFriendship Nightが開催され、全17ヶ国の参加者によるパフォーマンスが繰り広げられた。我々は準備不足を補うため、事前に各国の若者の参加を取り付け、インターナシ

- ヨナルに「上を向いて歩こう」を合唱し、踊った。
- 23 日 朝、「2050年の建築家を考える」シンポジウム実行委員会が開催される。UIA 東京大会ではUIAにより東京宣言が採択され、建築5会により「建築・まちづくり宣言」が発表される。JIAはこのシンポジウムの中で「建築家宣言」を出す予定だ。昼に掛けて本部UIA大会推進委員会が開かれる。関東甲信越、近畿を除いた地方支部の参加登録は目標に近いが、それを上回っている。関東甲信越も手応えを感じていることを報告する。午後、第193回理事会が開催される。2012年JIA大会を関東甲信越支部で開催すること、並びに候補地として横浜を考えていることを報告する。ベルコリーヌ案件について斡旋手続きが完了し、JIAに有利な裁定が下った報告を受ける。
- 25 日 UIA大会実施本部が開催される。29日の宮内庁との現場確認は翌週に持ち越されたが、関係者は予定通り現場確認を行う予定。
- 29 日 一万人の建築家展実行委員会が開催される。TIF ガラス面へのポスター展示についての段取りを打ち合わせる。展示数がまだ不足するため、Web参加含めて更なるプロモーションを予定する。UIA大会終了後は世界建築ガイドブックへの足がかりとする。TIFにて関係者が50人程度集まり、初日(9/26)の現場確認を行う。夜、国際委員会が開催される。接遇要員について詳細な話し合いを行う。特にUIA理事8名については国際委員が個別に担当する。29日以降開催されるUIA総会について国際委員はなるべく出席するよう申し合わせる。



支部長活動報告 2011年8月

2011年9月作成 上浪 寛

	<p>第24回 世界建築会議 2011年9月25日(日) - 10月1日(土)</p>	
---	--	---

「UIA 東京大会」

<http://www.uia2011tokyo.com/ja/>

「一万人の建築家展」

<http://www.10000architects.com/>